

一般社団法人日本粉体工業技術協会 2017年度 第3回電池製造技術分科会 開催案内

一般社団法人日本粉体工業技術協会 電池製造技術分科会

コーディネータ (独)産業技術総合研究所 境 哲男

副コーディネータ 東京大学 堤 敦司

代表幹事 赤武エンジニアリング(株) 秋元 祐

副代表幹事 東洋ハイテック(株) 中村岳幸

副代表幹事 (株)セイシン企業 佐藤 高公

本年度の第3回電池製造技術分科会を下記要領にて開催致します。

今回の講演会では、風力発電や太陽光発電など自然再生エネルギーを活用するための電力貯蔵システム、車載用リチウムイオン電池の高性能化のための、高容量シリコン系負極材料の開発、セルロース系材料の電池利用、シリコン系材料を使いこなすための無機バインダーの開発などのテーマを選定いたしました。

世界的な環境規制により、2040年ごろまでに全発電量に対する自然再生エネルギーの割合を40%まで高めつつ、これを利用するプラグインハイブリッド車(PHV)や電気自動車(EV)などを導入にして、電動化率100%を実現すべく、各国政府と自動車メーカー、電池メーカーが一体となった開発が活発に進められています。たとえば、2025年に600万台のPHV及び300万台のEVを導入するとすれば、電池として約300GWhが必要となり、これは2017年に生産見込み(50GWh)の6倍になります。このため、電池メーカーや材料メーカー、装置メーカーも多忙を極める状況になっていますが、現行のリチウムイオン電池では、安全性や耐久性、エネルギー密度など多くの課題があり、これらを改善するための新材料開発と次世代電池開発が不可欠です。

本分科会を、生きた情報交換の場及び異業種交流と人脈形成の場としてご活用頂ければ幸いです。

参加希望者は、文末にあります申込項目をご記入の上、電子メールもしくはFAXにて、受付担当(秋元)までお申し込みください。

1. 日 時 : 2018年2月2日(金)

【講演会】受付時間 : 12:30~(幹事会は11:00より開催)

講演会 : 13:00~18:00

場 所 : 千里ライフサイエンスセンター 5F サイエンスホール (〒560-0082 大阪府豊中市新千里東町1-4-2)

TEL : 06-6873-2010、<http://www.senri-life.or.jp/map/map-1.html>) 千里中央駅より徒歩5分

【交流会】 18:15~20:15 交流会場 : 千里ライフサイエンスセンター

世話人 日本スピンドル製造(株) 橋田直正

【講演会プログラム】

13:00-13:10 開会挨拶 産総研 上席イノベーションコーディネータ 境哲男氏

13:10-14:10 ①「電力貯蔵システムと仮想発電所への応用」

住友電気工業(株) エネルギーシステム事業開発部 江村勝治氏

14:10-15:10 ②「SiO系負極材料の高性能化」

(株)大阪チタニウムテクノロジーズ 高機能材料製造部 木崎信吾氏

15:10-15:30 休憩

- 15:30-16:30 ③「CMCの基礎的性質と電極作製への応用」
 第一工業製薬（株） 機能化学品事業部 佐貫 淳氏
- 16:30-17:30 ④「シリコン系負極用無機系バインダーの開発と電池高性能化、安全性向上」
 ATTACCATO(アタッカー) 合同会社 代表 向井孝志氏
- 17:30-17:50 ⑤「高速分散装置ジェットペースタのご紹介」
 日本スピンドル製造（株） 大西慶一郎氏
- 17:50-18:00 閉会挨拶 東京大学エネルギー工学連携研究センター特任教授 堤 敦司氏

【交流会】 18:15~20:15 交流会場：千里ライフサイエンスセンター

2. 参加費：会員@10,000円、非会員@12,000円（出欠にかかわらず交流会費5,000円を含む）

3. 申込先

電池製造技術分科会 代表幹事

赤武エンジニアリング(株) 秋元 祐 宛

E-mail : akimoto@akatake.co.jp; FAX : 055-925-6688

申込締切 2019年1月25日(木)

参加申込書

勤務先：	氏名：
所属：	役職：
住所：〒	
電話：	FAX：
E-mail：	
日本粉体工業技術協会会員のご確認： 会員 / 非会員	
交流会： 参加 / 不参加	